

2025 年 4 月 11 日
SBINFT 株式会社

SBINFT、NFT や Web3 の基礎知識を学べる「Mits College」を提供開始

SBINFT 株式会社（代表取締役社長：高 長徳、以下「当社」）は、Web3 の活用を検討している企業向けに、NFT の基礎知識からビジネス活用事例までを網羅的に学べるオンライン研修（リスクリング）プログラム「Mits College（ミッツ カレッジ）」を、2025 年 4 月 15 日から提供開始します。



◆本件の背景

近年、Web3 は国家戦略（※1）にも位置付けられ、NFT をはじめとする Web3 市場は急速に市場規模を拡大しています。総務省が公開する「令和 6 年版 情報通信白書の概要」によると、Web3 のグローバル市場は 2021 年の 5 兆円から 2027 年には約 13 倍の 67 兆円に成長し、国内市場も 2021 年の約 0.1 兆円から 2027 年には 20 倍を超える約 2.4 兆円まで成長すると予測されています（※2）。

当社は、Web3 業界のリーディングカンパニーとして、市場の拡大および NFT を通じた社会課題の解決を目指しています。2021 年 4 月から承認制 NFT マーケットプレイス「SBINFT Market」の提供を開始し、2025 年 4 月現在、ユーザーは累計約 20,000 人にのぼります（ウォレット接続ユーザー数）。また、2024 年 4 月には、ファンの可視化から獲得までをワンストップで実現するマーケティングプラットフォーム「SBINFT Mits」の提供を開始し、2025 年 4 月時点で、46 件の導入実績があります（※3）。

当社は、「SBINFT Mits」の営業活動を通じて、多くの企業が NFT をはじめとする Web3 の知識習得および理解に苦勞し、ビジネスシーンでの具体的な活用方法に課題を感じていることを認識しました。そのため、Web3 市場と「SBINFT Mits」の販路の拡大には、これらの企業の課題解決が先決であると考え、「Mits College」の提供を開始するに至りました。

◆「Mits College」の概要

【商品名】

Mits College（ミッツ カレッジ）

【サービス内容】

（１）オンライン動画視聴（計５回）

NFT の基礎知識からビジネス現場での活用事例までを学習

第１回：NFT の基礎知識

- NFT の基本的な仕組み、特徴を学ぶ
- NFT が注目されている理由を論理的に説明できるようになる
- 自社における NFT 導入可否を判断できるようになる

第２回：NFT がもたらすマーケティングの可能性

- マーケティングにおける NFT の具体的な役割を理解する
- 消費者心理に基づいた活用方法を理解する

第３回：NFT の法律と税制

- NFT プロジェクト運営における法的リスクや税制を学ぶ
- 法律・税制の基礎知識を身につけ、安全かつ合法的にプロジェクトを運営できるようになる

第４回：NFT プロジェクトの設計とローンチ

- 成功するプロジェクトの設計方法やローンチまでの手順を具体的に理解する

第５回：NFT・ウォレットの作成方法

- Mits の簡単な紹介
- ウォレットの作成方法
- NFT の作り方

※学習用動画のサンプル

URL：https://youtu.be/E_x6Bp7-znA

（２）オンラインワークショップ（１回）

自社サービスにおける NFT 活用について SBINFT の担当者に相談可能

【金額】

3 万円（月額）

【学習期間】

約 2 ヶ月

【利用条件】

1 社につき 3 名まで

当社は、「Mits College」の提供が、Web3 市場と「SBINFT Mits」の事業の拡大に寄与すると期待しています。

当社は、今後もお客様のニーズに応えるサービス提供を通じ、お客様の利便性と満足度向上を図りながら、様々な企業・団体と協業を進めつつ、日本の Web3 を牽引するビジネスの創出を目指します。

（※1）内閣府「経済財政運営と改革の基本方針 2024 について」

https://www5.cao.go.jp/keizai-shimon/kaigi/cabinet/honebuto/2024/2024_basicpolicies_ja.pdf

（※2）総務省「令和 6 年版 情報通信白書の概要」

<https://www.soumu.go.jp/johotsusintokei/whitepaper/ja/r06/html/nd212310.html>

（※3）無償提供のβ版を含む。

SBINFT

◆「SBINFT Market」について

「SBINFT Market」は、公認されたコンテンツホルダーや NFT 販売事業者、個人活動するアーティストが制作した NFT の販売（一次販売）および、利用者同士が保持している NFT を売買（二次販売）できる、パブリックチェーンの NFT 売買プラットフォームサービスです。対応する決済手段は、Ethereum、Polygon、Oasys（各種 Verse）、Avalanche およびクレジットカード（日本円）です。

URL : <https://sbinft.market/>

◆「SBINFT Mits」について

「SBINFT Mits」は、ファンの可視化から獲得までをワンストップで実現するマーケティングプラットフォームです。NFT 発行者がファンコミュニティとの直接的なコミュニケーションを実現するために必要な 11 種類の機能を搭載しています。導入企業は、NFT の発行・配布からコミュニティ形成を通じてファンとダイレクトな関係性を構築し、Web3 に関する知見がなくとも、容易に NFT を活用したデジタルマーケティングを行うことができます。

URL : <https://sbinft-mits.com>

【SBINFT について】

「Be the FIRST. Be the STANDARD.」 NFT を社会へ広げる、その真ん中に。

SBINFT

利便性の向上、コミュニティの形成、新たな体験の提供。そんな NFT を通した革新的なサービスを、先頭に立って社会へ。そのサービスを誰もが信頼できるプラットフォームで、社会の常識に。ひらかれ、つながった社会の構築を目指して。

< リンク一覧 (SBINFT 株式会社) >

コーポレートサイト : <https://sbinft.co.jp/>

SBINFT Market : <https://sbinft.market/>

SBINFT Mits : <https://sbinft-mits.com/top>

最新情報 : <https://sbinft.co.jp/news/>

採用情報 : <https://sbinft.co.jp/careers/>

X (旧 Twitter) : https://twitter.com/sbinft_corp

◆ 会社概要

会社名 : SBINFT 株式会社

所在地 : 東京都港区六本木一丁目 6 番 1 号 泉ガーデンタワー

代表者 : 高 長徳 (こう ちゃんど)

設立 : 2015 年 5 月

事業内容 :

- ・ NFT プロジェクトの運営を通じたロイヤルカスタマーの可視化、育成、獲得が出来るマーケティングプラットフォーム「SBINFT Mits」の提供
- ・ 承認制による安心安全なコンテンツのみ流通することを目的としたパブリックチェーンによる NFT マーケットプレイス事業「SBINFT Market」の提供
- ・ 企業や団体などが、NFT を活用した新たなビジネスモデルの構築を実現するための NFT コンサルティング事業「NFT Consulting」の提供
- ・ 自社ドメイン上で様々な NFT コンテンツのマーケットプレイス構築を実現する WebAPI によるマーケットプレイス構築支援事業「TOKEN CONNECT」の提供

< 報道関係からのお問い合わせ >

◆ SBINFT 広報 PR 室

<https://sbinft.co.jp/contact/>